**ソーシャルワーク実習　基本実習プログラム　プログラミングシート　日本福祉大学**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| **実習施設名：** | **作成メンバー：** | **作成日：202 年 月 日** |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **ソーシャルワーク実習****教育に含むべき事項****（国通知）** | **達成目標****（評価ガイドライン）**※各達成目標の具体例は行動目標を参照 | **福祉経営学部（通信教育）****実習Ⅰ達成目標（評価項目）** | **当該実習施設における実習の実施方法及び展開** |
| **学生に求める事前学習** | **具体的実習内容** | **指導上の留意点** |
| SW実践の場の理解に関する内容 | SWrの理解に関する内容 | SW実践の理解に関する内容 | SW実践の理解に関する内容（発展的） | **活用する資料・参照物** |
| **①** | 利用者やその関係者（家族・親族、友人等）、施設・事業者・機関・団体、住民やボランティア等との基本的なコミュニケーションや円滑な人間関係の形成 | (１)クライエント等と人間関係を形成するための基本的なコミュニケーションをとることができる | 1．クライエント等と人間関係を形成するための基本的なコミュニケーションをとることができる |  |  |  |  |  |  |
|  |
| **②** | 利用者やその関係者（家族・親族、友人等）との援助関係の形成 | (２)クライエント等との援助関係を形成することができる | 2．クライエント等との援助関係を形成することの意義と方法を理解することができる |  |  |  |  |  |  |
|  |
| **⑥** | 当該実習先が地域社会の中で果たす役割の理解及び具体的な地域社会への働きかけ | (3)地域社会における実習施設・機関等の役割を説明することができる | 3．地域社会における実習施設・機関等の役割を説明することができる |  |  |  |  |  |  |